

おたずね者は 生死を問わず

BE COOL
BE WILD

WANTED

ウォンテッド

ULTRA*STEREO
WANTED-DEAD OR ALIVE



●全世界を興奮させた快感サスペンスの傑作!

ジョン・シモンズ ■ ロバート・ジローム ■ メル・ハリス ■ ウィリアム・ラス ■ ジェリー・ハーティン
監督・脚本: ケーリー・シャーマン ■ 製作総指揮: アーサー・M・サルキアン ■ 製作: ロバート・C・ピーターズ ■ 共同製作: ハリー・ハーナルティ
脚本: マイケル・バトリック・クットマン ■ フライアン・タカート ■ 撮影: アレックス・ネボムニアスキー ■ イメージング「ストレンジヤーズ」(東・コブラ(徳電ジャパン))
提供 大映株式会社

『87年のニューヒーロー』ルトガー・ハウアー主演



■凶悪犯もふるえる凄腕の「拳銃無宿」がやって来た!!

WANTED

ウォンテッド

（'87年のニュー・ヒーロー）ルトガー・ハウアー主演



現代のバウンティ・ハンター （賞金稼ぎ）の魅力!

戦う男として、限界にまで鍛えあげられた強靱な肉体と戦闘知識で、冷徹に凶悪犯を追いつめる現代のバウンティ・ハンター「ニック・ランドル」。

改造ショットガンを片手に、アメリカの大都会を舞台にCIAやFBIの手におえないワルを引っ捕えて、凶悪犯にかけられた報償金を手にする命を張った稼業――。

いかにもアメリカ的な、この「賞金稼ぎ」というプロの仕事師をヒーローとした快感サスペンスがこの『WANTED』である。

報償金25万ドルという大金のかけられたアメリカ最大の凶悪犯を追って、すさまじいアクションとスリルが展開されていく。

思わずガク然! 非情のテクニックのすべて!

殺るか、殺られるか!腕一本を頼りに命を賭けて悪と対決するバウンティ・ハンタ



©1986 NEW WORLD PICTURES

一の仕事ぶりは、まさに筆舌につくしがたいほど凄絶だ。この映画は、まるでドキュメンタリーのように鋭い映像と演出で観る者をガク然とさせる。

ファースト・シーンからさまざまなチェイスの展開が始まる。逃げるワルのマシンガンに対抗して、必殺のショットガンで応戦、さらに装甲車のように装備した車で襲ってくる敵に巨大トレーラーで挑む大迫力のクラッシュ・シーンなどのアクションに加え、犯人逮捕の描写は圧巻!

ロッカーにとじこめた犯人を、ロッカーごとショットガンでプチ抜き、抵抗力を失わせてしまうシーンや、生きたまま捕えた犯人の口に手榴弾をくわえさせ、無表情にピンを引き抜いて体ごと爆発させてしまうなど、クールでワイルドな殺しのテクニックが次々にあばかれる!

このカッコいい男の生きざまは 現代のファッションだ!

賞金稼ぎといっても金だけが目的じゃない。せっかくの賞金を亡き親友の妻に贈ったりする一面も持っているカッコよさもまた魅力的だ。

大都会の中で命を賭けて、誰も頼りにしない自分の腕だけが頼りの仕事師。孤独を愛し無口で、狙った獲物を確実にモノにする凄腕の持ち主「ニック・ランドル」。

彼の行動の美学は、現代のアメリカの一面を見せながら、都会に生きる男としての新しいファッション感覚も楽しませてくれる。

主役は'87年のニュー・ヒーロー 「ヒッチャー」のルトガー・ハウアーだ!

「ニック・ランドル」を演じるのは、「ナイトホークス」や「ヒッチャー」などで強烈な個性を見せたルトガー・ハウアー。完全主義者の彼は、この映画の役作りのために食事療法とトレーニングによるシェイプアップを行い、銃と軍事技術の訓練もプロについて修得、「賞金稼ぎ」を見事に演じている。

一方、ランドルに追われる凶悪犯に、奇抜なメイクで注目を集めたロックグループ「KISS」のリーダー、ジーン・シモンズが扮しているのも話題となっている。

また、映画の見せ場ともなる様々な爆発シークエンスには、カル・アコードを始めとする一流爆破SFXクルーが参加し、エキサイティングかつパワフルに表現している。特に「ランボー」上映中の劇場を爆破するシーンは、シャーマン監督の「ランボー」を超えた意気込みを示すと共に映画の前半を代表するシーンともなった。

イメージ・ソングはCOBRAが担当!

映画のラストに出てくるイメージ・ソング

「STRANGERS」を唄うのは、今、最も期待されて

いるグループの「コブラ(COBRA)」だ。映画のムードを高める、ビートのきいたリズムが早くも評判となっている。



あのスティーブ・マックイーンが先祖!?

ニューヒーロー、ルトガー・ハウアー演じる現代のバウンティ・ハンター「ニック・ランドル」。実はこの『WANTED』は'58年に製作され、翌年日本でもTVシリーズとして放送され大ヒットした、今は亡きスティーブ・マックイーン主演の『拳銃無宿』からヒントを得て作られたもので、ハウアーの「ニック・ランドル」はマックイーンの子孫という設定になっている。

だから、ハウアーの銃もマックイーンが使っていたものと同じく改造した銃身の短い「ランドル銃」という念の入れ方である。



「拳銃無宿」のS・マックイーン

5月凄腕のロードショー!

■特別鑑賞券 1200円(当日1500円の処)・学生 1100円(当日1300円の処)好評発売中!

地下鉄東銀座下車・駐車場完備

東
宝
映
画

劇 (541)
2711

日・祝 10:10 平日 12:20 2:30 4:40 6:50